

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
1	国際科	スポーツ	国語総合	2	野村
担当者(担当クラス)		野村（7組）			
この科目を履修するための条件や準備					
的確に文章を理解する能力を育成するために、教科書を中心に学習する。また語彙力をつけるために漢字のテキストも使用する。					
この科目のねらい 目標					
評論・小説・古文・漢文など幅広く学習することにより、他者の心情を理解し、目的に応じた話し方や言葉遣いを身につけるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重する態度を養う。					
具体的な指導方法					
授業終了時にノートチェックを行う。 漢字のテキストを用い、基礎学力の定着を図る。					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
第一学習社 改訂版 標準国語総合			第一学習社 カラー版 新国語便覧 第一学習社 チャレンジ常用漢字		
評価方法					
定期考査(年間5回)・平常点(授業態度・提出物・出席状況など)などで総合的に判断する。					
年間授業計画					
I. 1学期中間考査まで					
教科書 P10～P17 「スイッチをOFFにすることから始める」【随想】 第一学習社 チャレンジ常用漢字 文学史プリント →4, 5月の課題及び1学期期末考査後の補充授業で対応					
II. 1学期期末考査まで					
教科書 P56～P61 「水の東西」【評論】 第一学習社 チャレンジ常用漢字 文学史プリント					
III. 2学期中間考査まで					
教科書 P224～P225 古文を読むために① 教科書 P222～P223 「児のそら寝」(『宇治拾遺物語』)【古文】 第一学習社 チャレンジ常用漢字 文学史プリント					
IV. 2学期期末考査まで					
教科書 P42～P53 「とんかつ」【小説】 第一学習社 チャレンジ常用漢字 文学史プリント					
V. 学年末考査まで					
教科書 P290～P296 訓読に親しむ(一)～(三)【漢文】 第一学習社 チャレンジ常用漢字 文学史プリント					